

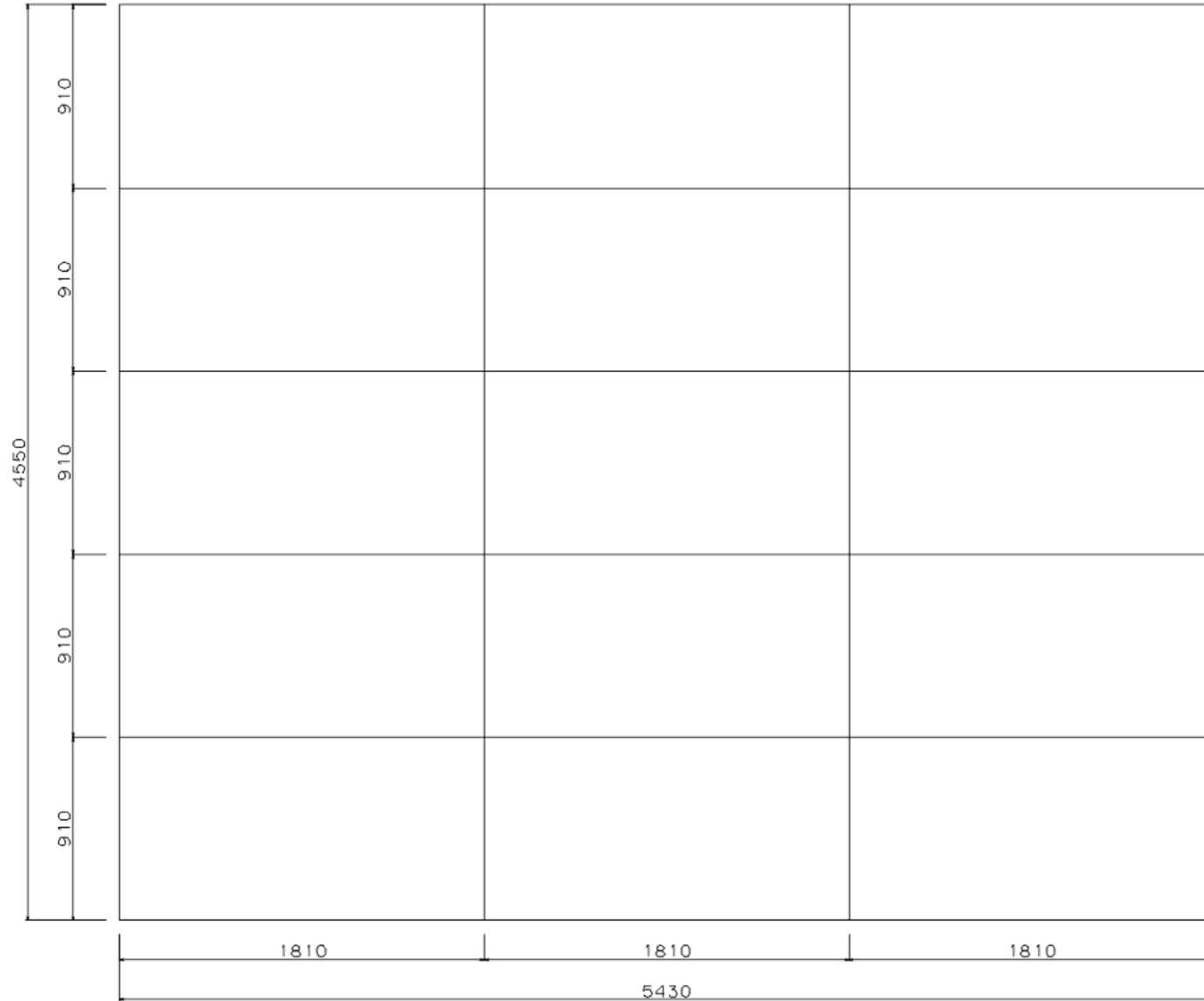
第31回全国高等学校ロボット競技大会 福井大会

競技コート図面【暫定版】ver.3

床面①

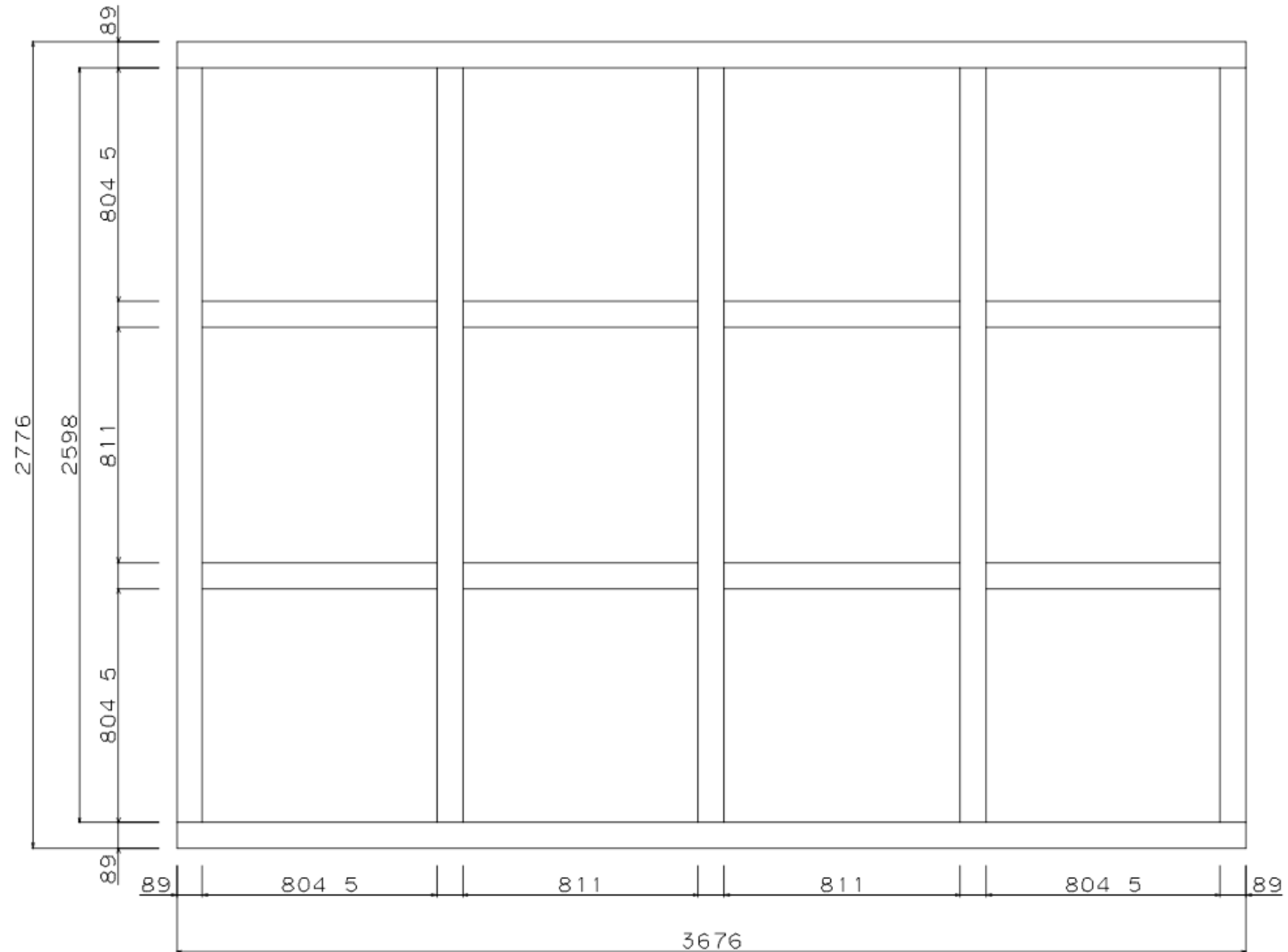
床の材質 シナベニヤ材 サイズ 910mm×1820mm×5.5mm 15枚

※ズレ防止のため固定に緑色の養生テープ幅50mmを使用（メーカーは問わない）



床面② 底面フレーム 素材 2×4材 格子状で組立

※外枠は2×4材の上面に2×4材を設置して枠取りを行うものとする。

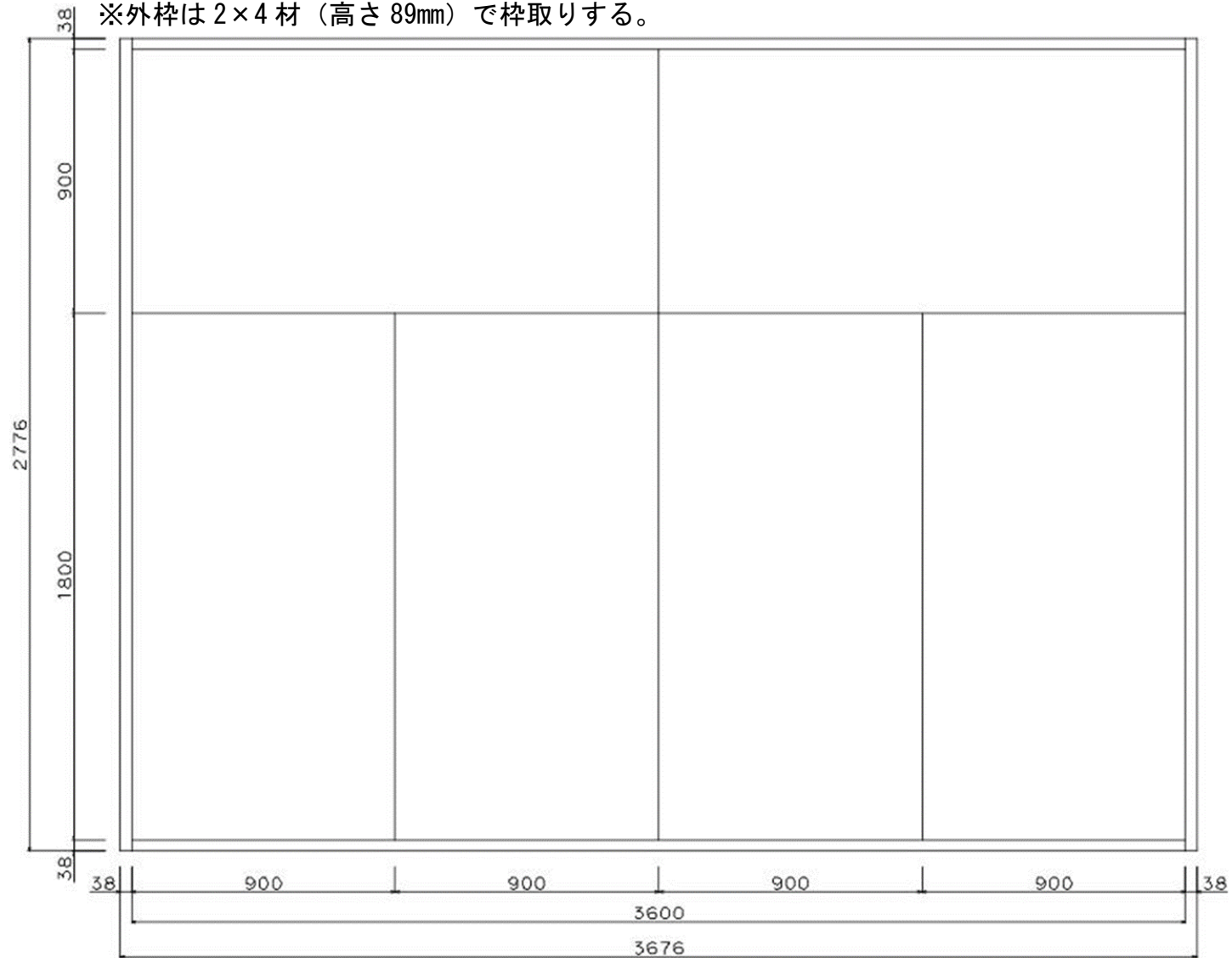


床面③ コート底面 床面②フレームの上に固定

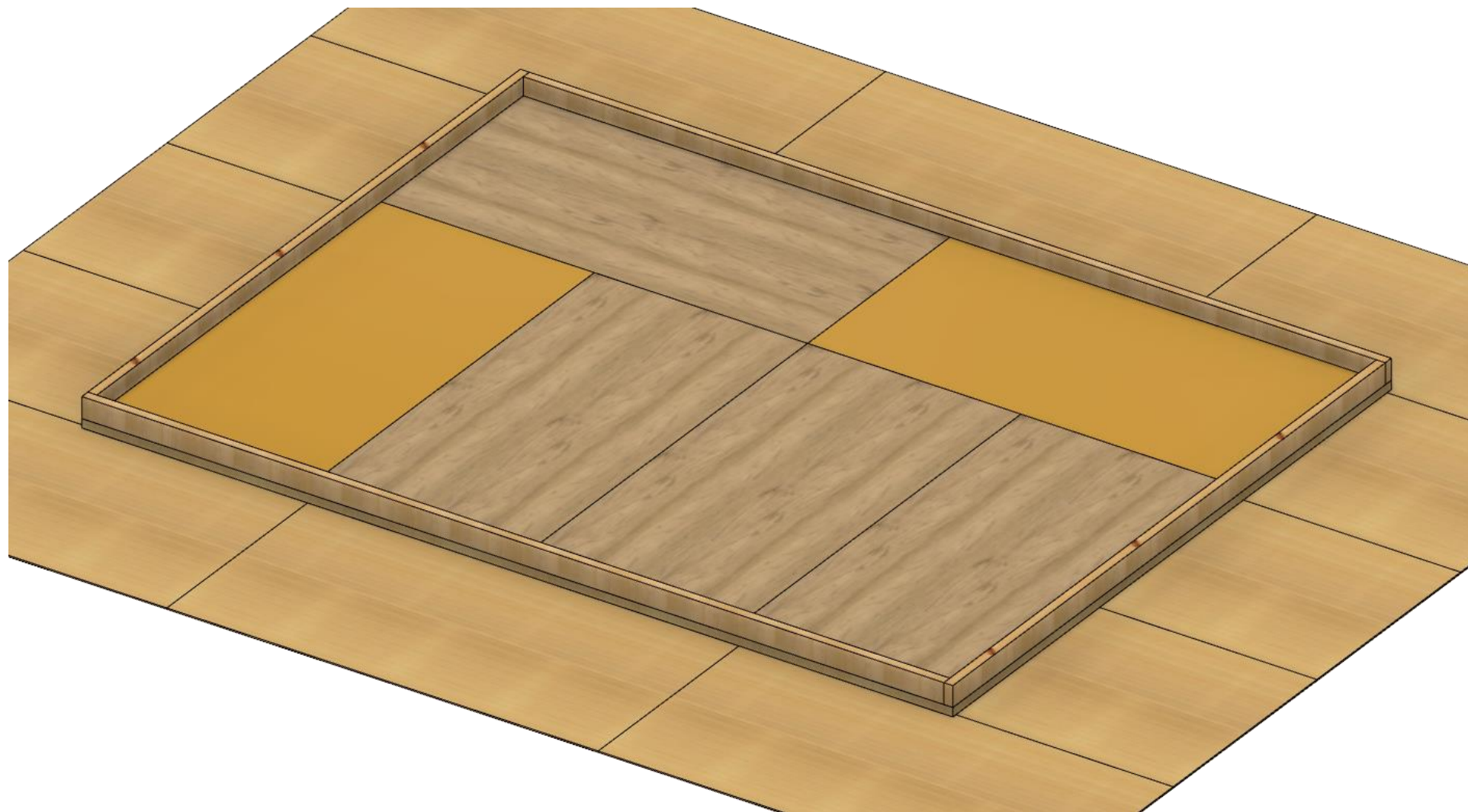
※床の材質① コンパネ材 (JAS 規格合板) サイズ 900mm×1800mm×12mm 4 枚

※床の材質② 塗装コンパネ材イエロー (JAS 規格合板) サイズ 900mm×1800mm×12mm 2 枚

※外枠は 2×4 材 (高さ 89mm) で枠取りする。

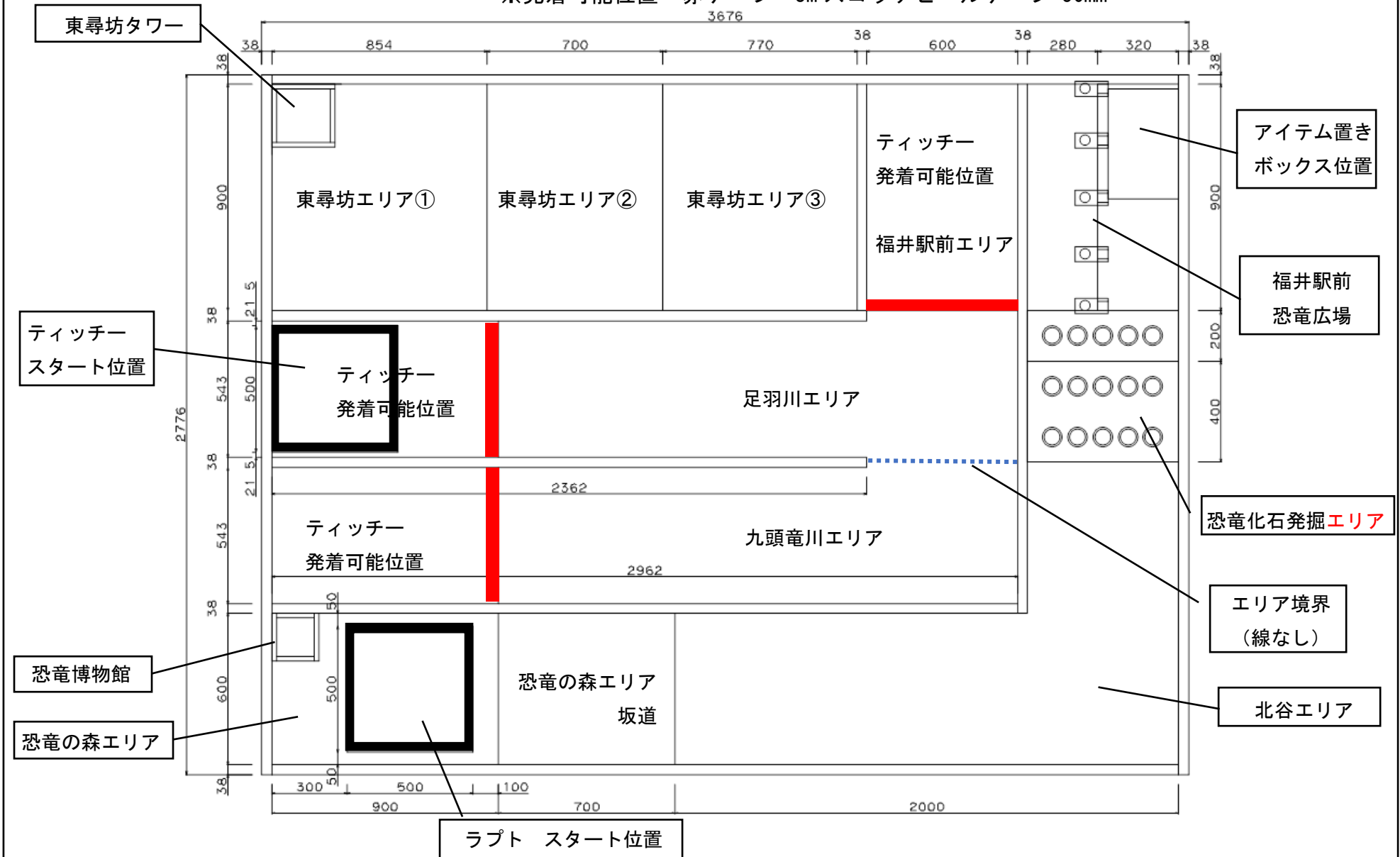


床面①②③ 組立イメージ図

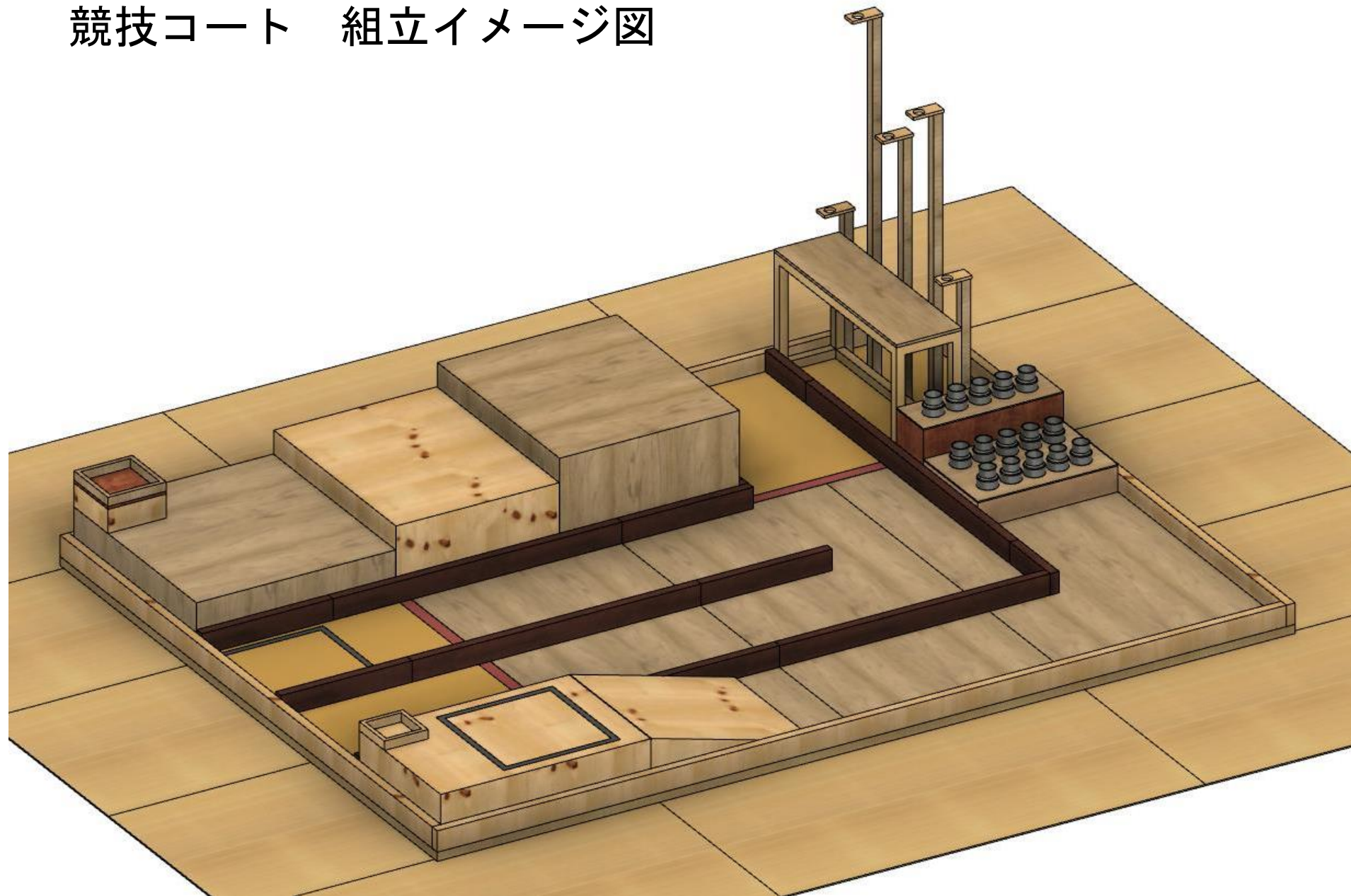


競技コート 平面図

※スタート位置 黒テープ 3M スコッチビニルテープ 19mm
 ※発着可能位置 赤テープ 3M スコッチビニルテープ 50mm



競技コート 組立イメージ図

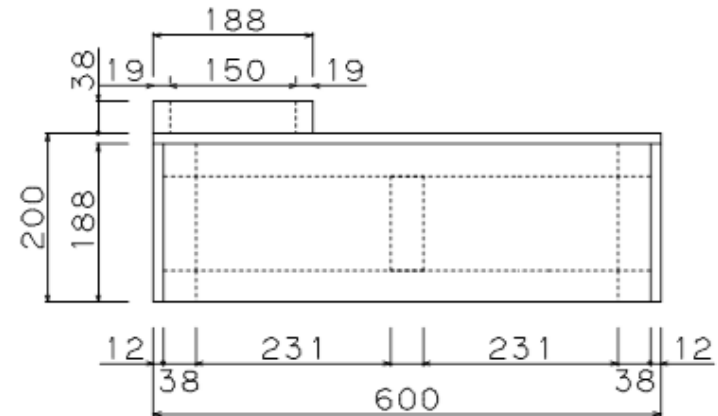
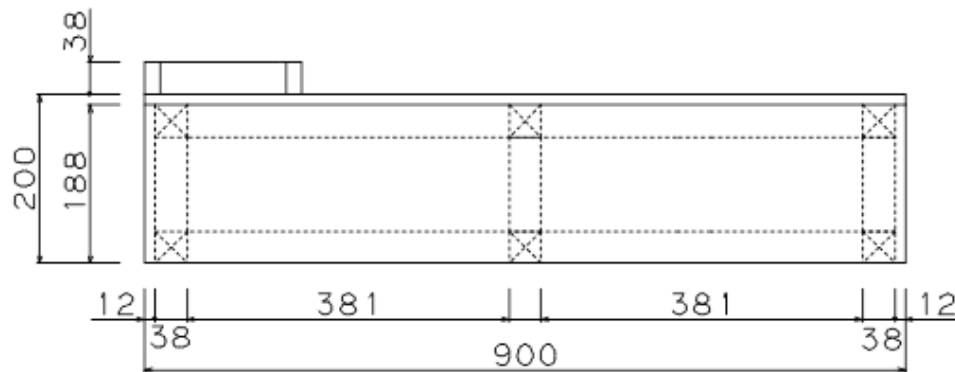
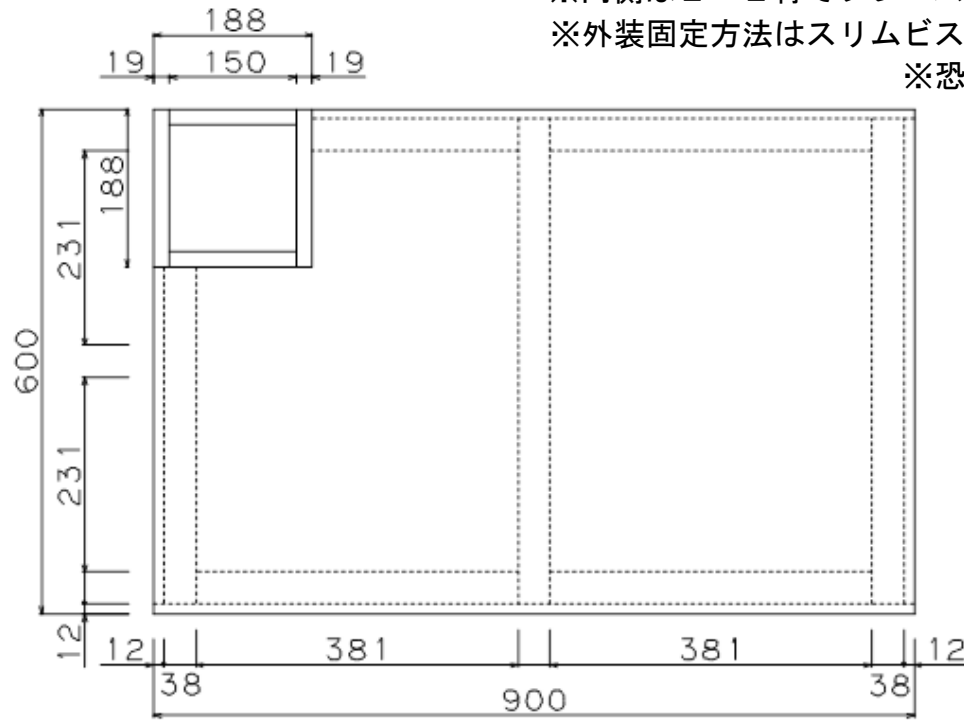


恐竜の森エリア（恐竜博物館）

※内側は2×2材でフレームを製作し、コンパネ板で外装を製作する。

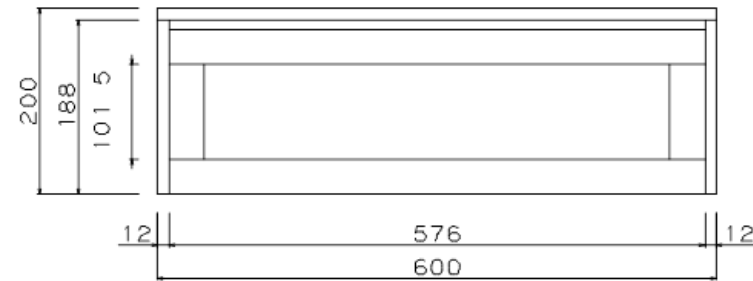
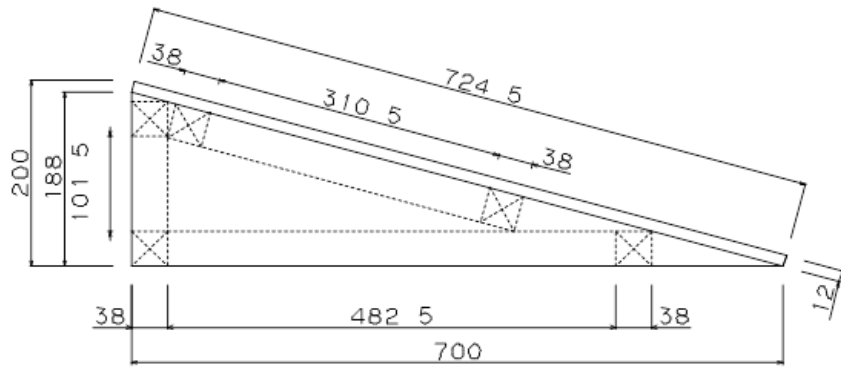
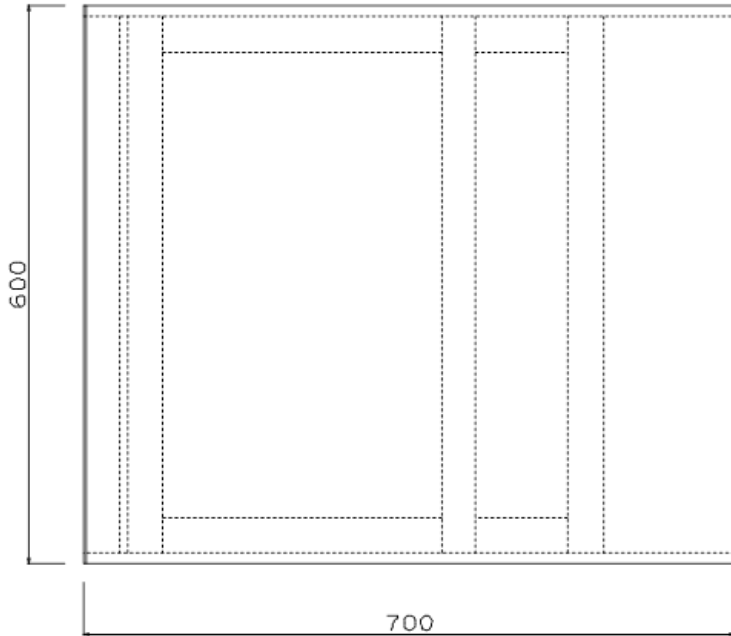
※外装固定方法はスリムビスで固定するが、性質上凹凸面が発生する事がある。

※恐竜博物館（テニスボール置き）は1×2材で製作する。



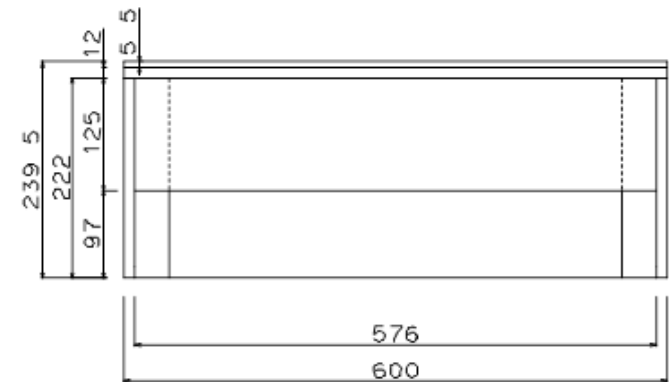
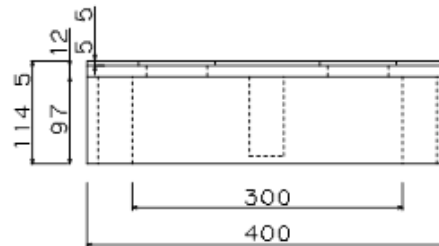
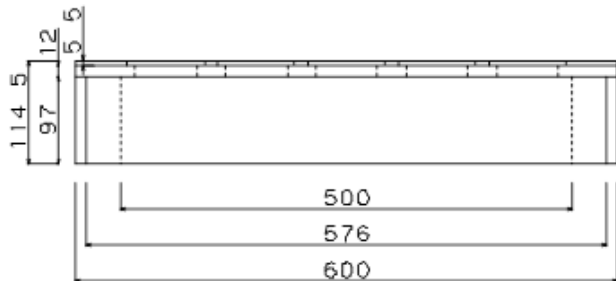
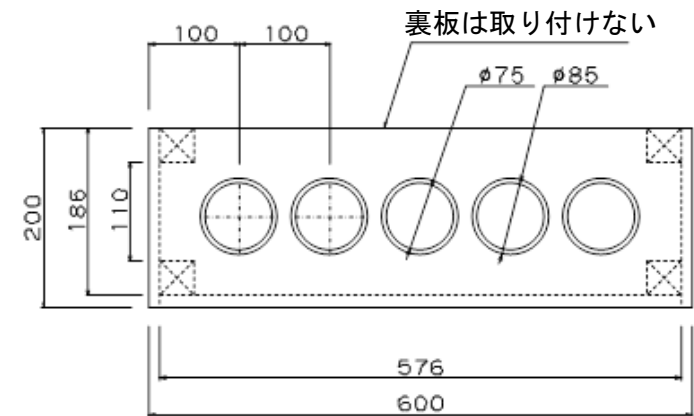
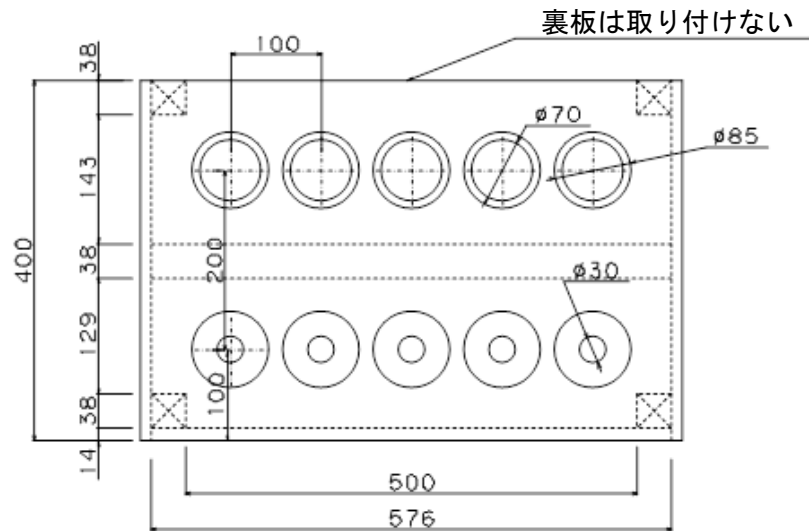
恐竜の森エリア坂道

※外装固定方法はスリムビスで固定するが、性質上凹凸面が発生する事がある。
※内側は2×2材でフレームを製作し、コンパネ板で外装を製作する。

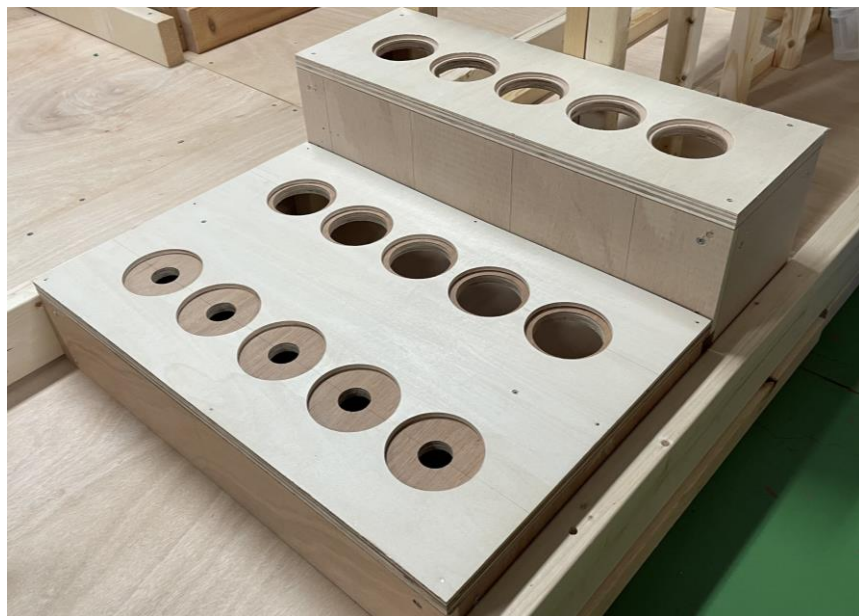
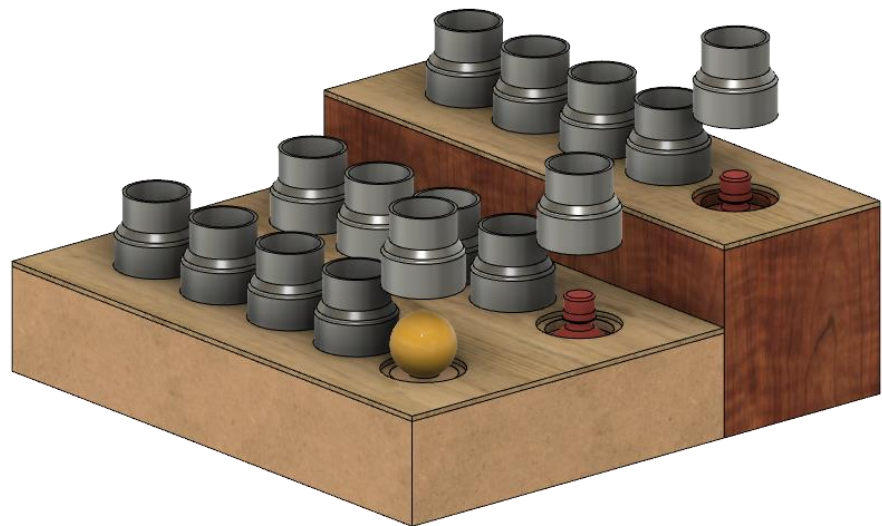


恐竜化石発掘エリア

※内側は2×2材でフレームを製作し、コンパネ板で外装を製作する。
 ※外装固定方法はスリムビスで固定するが、性質上凹凸面が発生する事がある。
 ※最上面は5.5mmのシナベニヤ板で製作し、コンパネ板上面に固定する。

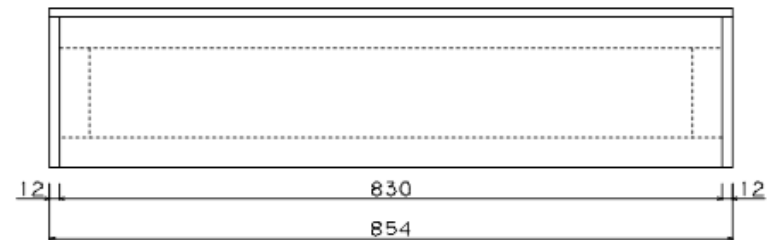
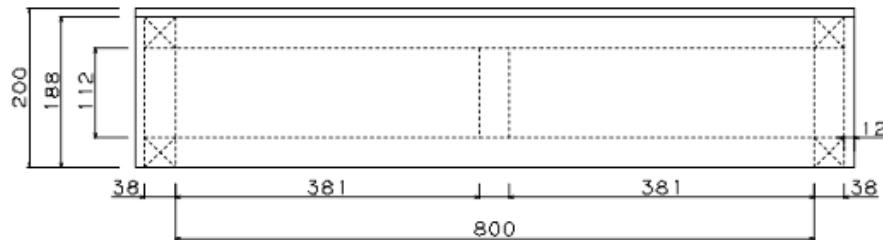
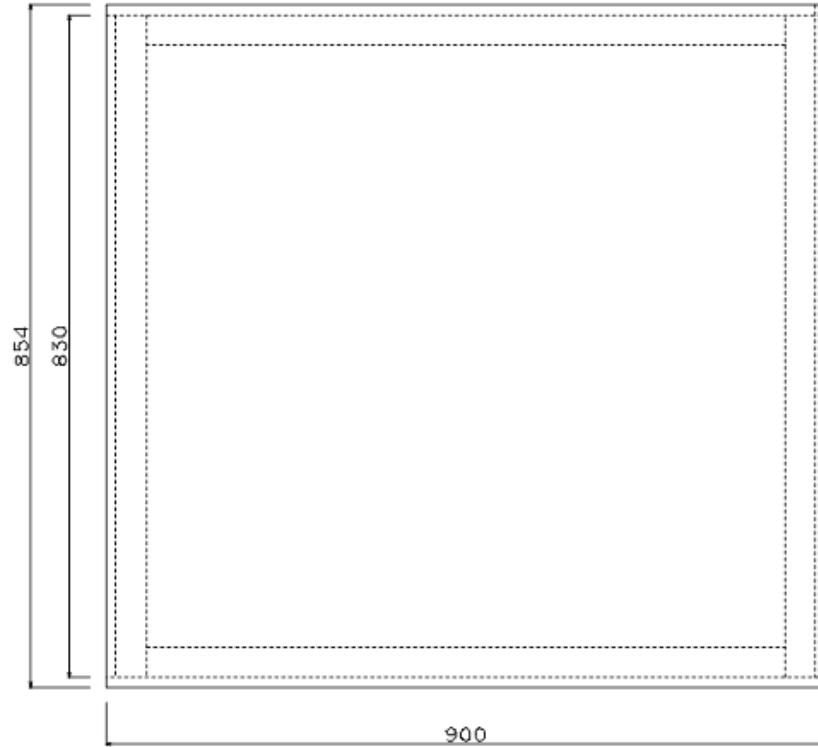


恐竜化石発掘エリア イメージ



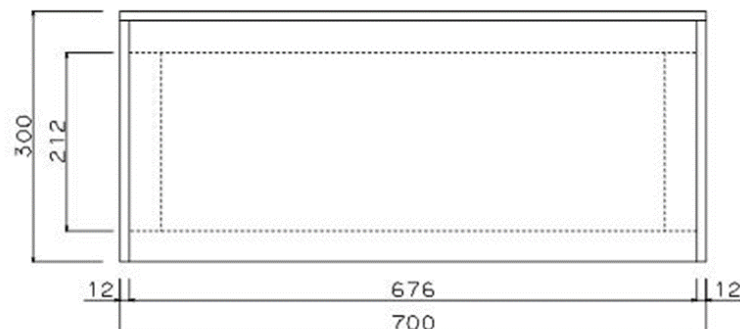
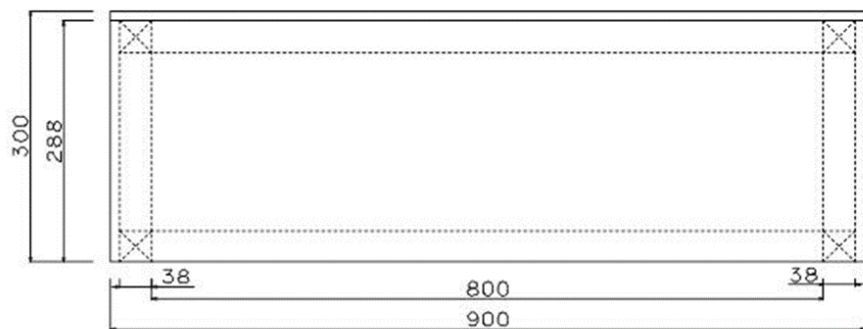
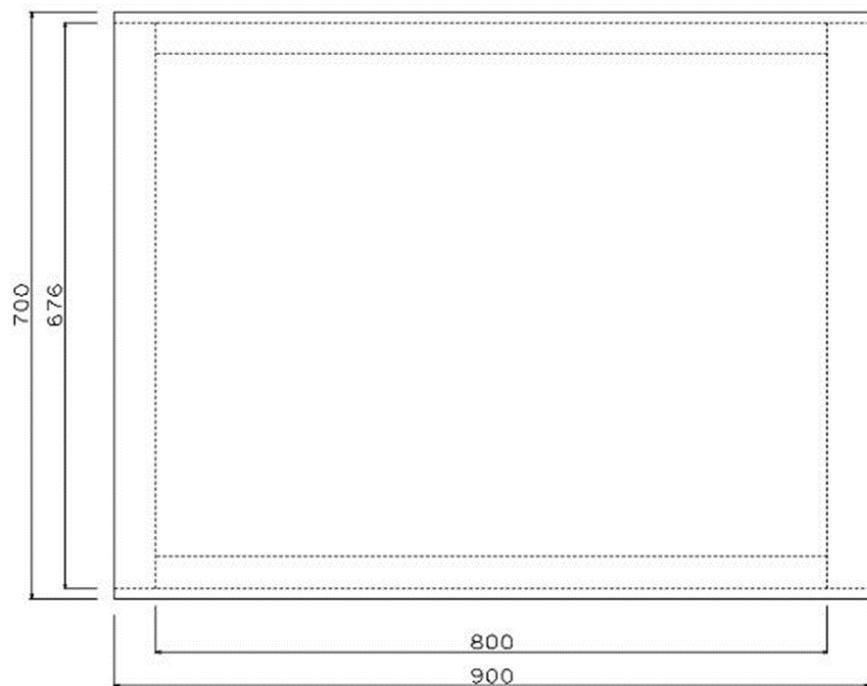
東尋坊エリア①

- ※内側は2×2材でフレームを製作し、コンパネ板で外装を製作する。
- ※東尋坊タワー（ペットボトル置き）は1×2材で製作する。
- ※外装固定方法はスリムビスで固定するが、性質上凹凸面が発生する事がある。



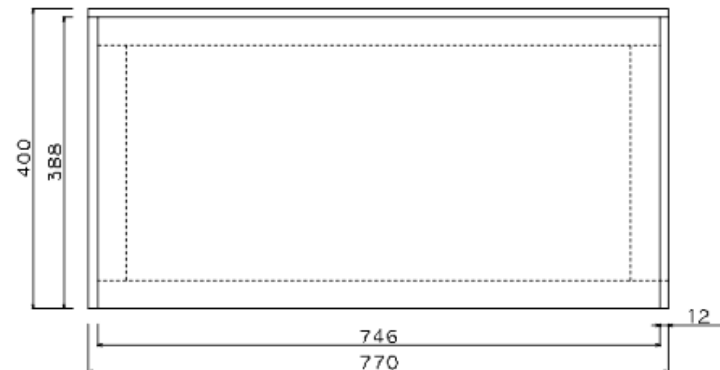
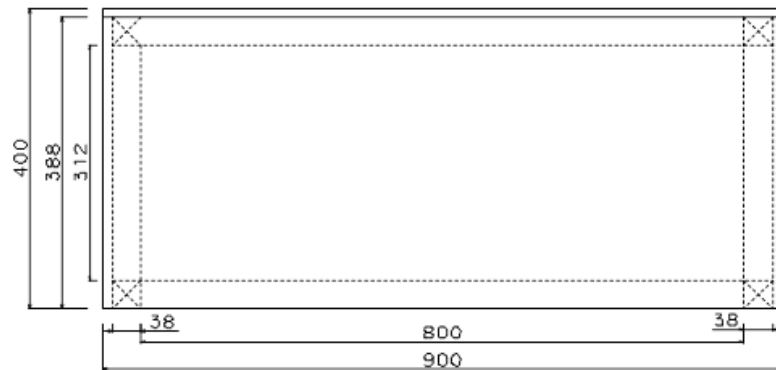
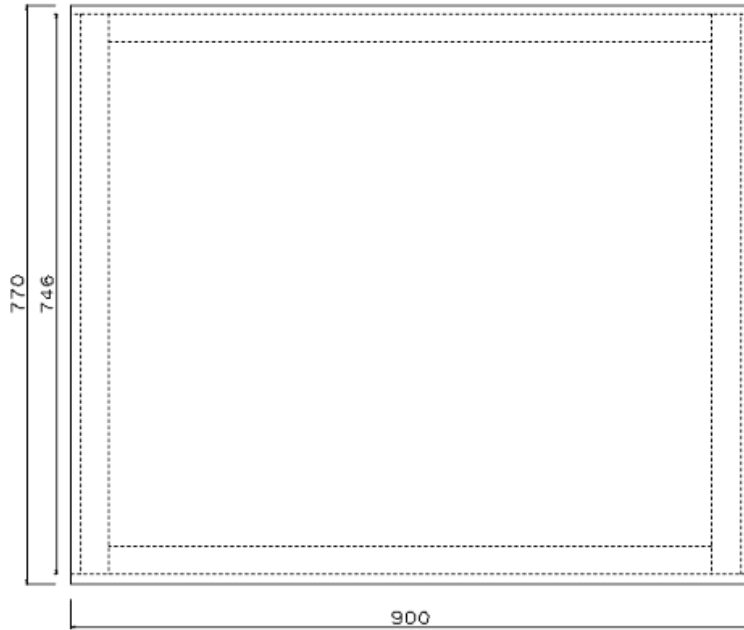
東尋坊エリア②

※内側は2×2材でフレームを製作し、コンパネ板で外装を製作する。
※外装固定方法はスリムビスで固定するが、性質上凹凸面が発生する事がある。



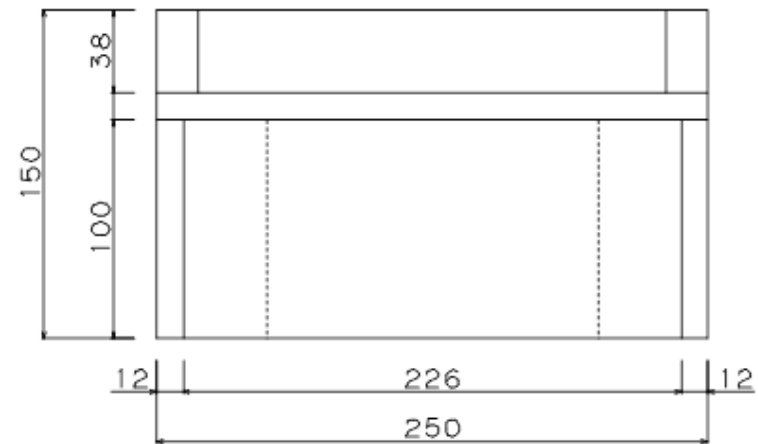
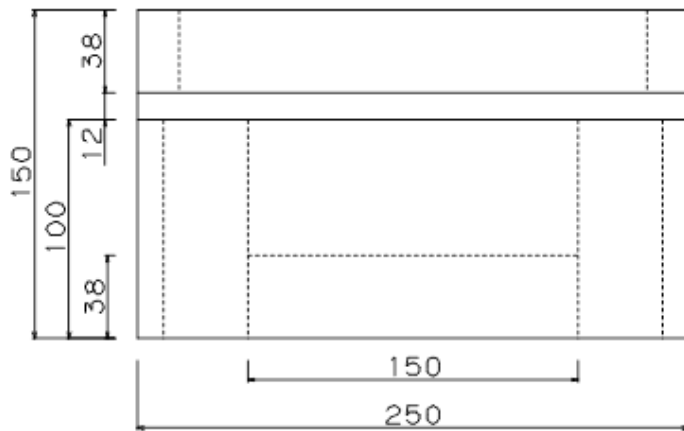
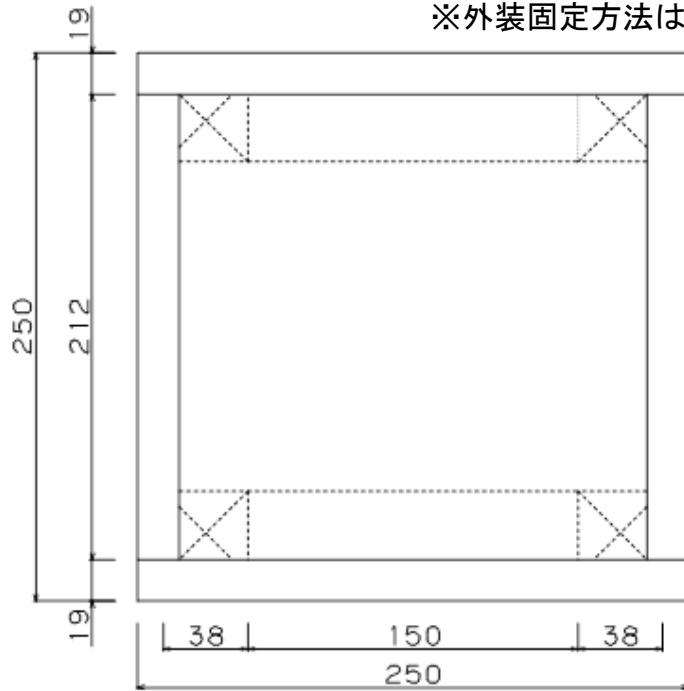
東尋坊エリア③

※内側は2×2材でフレームを製作し、コンパネ板で外装を製作する。
※外装固定方法はスリムビスで固定するが、性質上凹凸面が発生する事がある。



東尋坊タワー

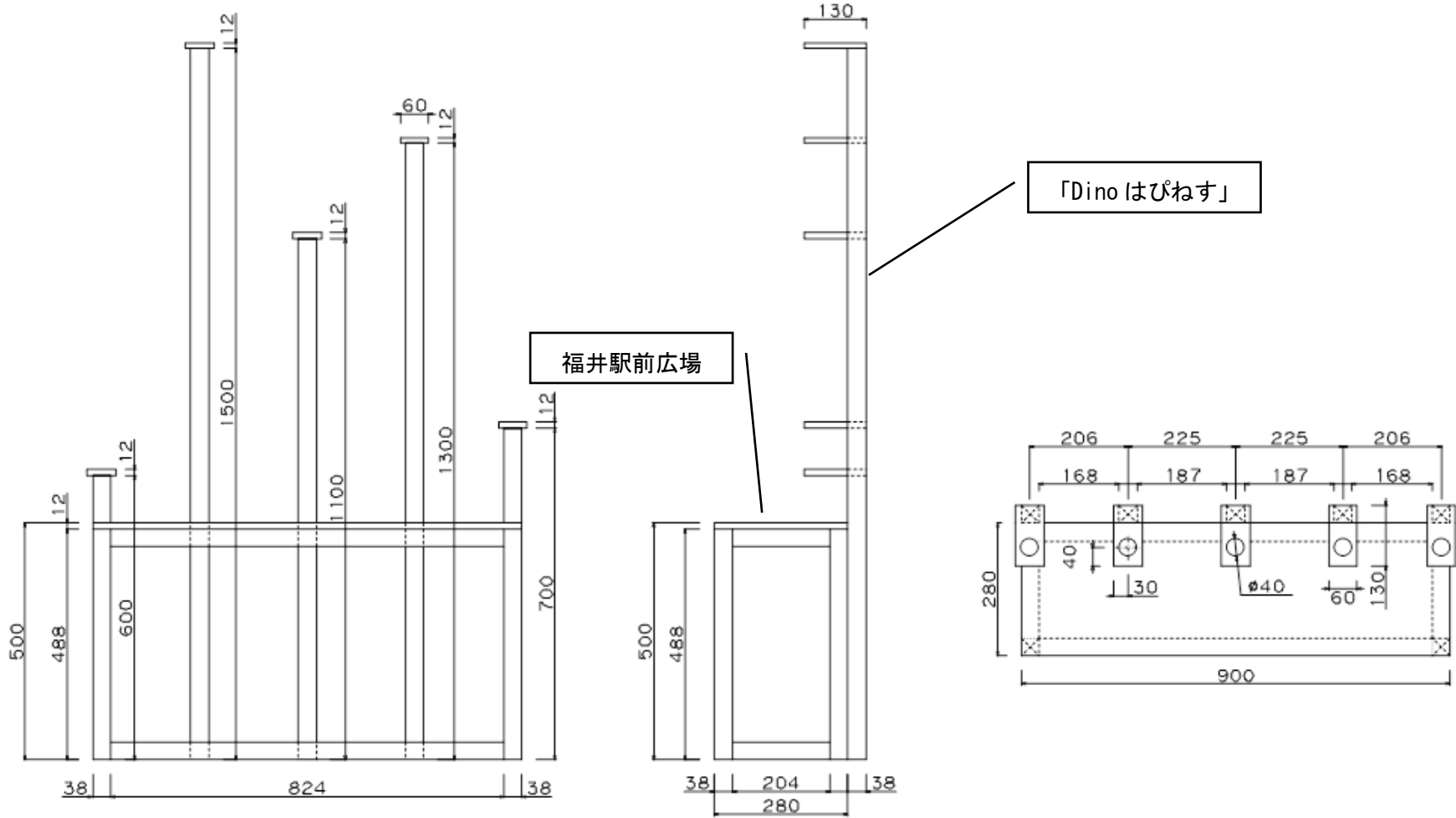
- ※内側は2×2材でフレームを製作し、コンパネ板で外装を製作する。
- ※上部は1×2材で製作し、コースレッドで固定する。
- ※外装固定方法はスリムビスで固定するが、性質上凹凸面が発生する事がある。



福井駅前恐竜広場

※内側は2×2材でフレームを製作し、コンパネ板で外装を製作する。
※外装固定方法はスリムビスで固定するが、性質上凹凸面が発生する事がある。

※板の寸法を追加



福井駅前恐竜広場 イメージ図



前面



背面